

6 年 Lesson 4 「聞くこと」「思考・判断・表現」の評価について

1 評価の領域と観点

「聞くこと」「思考・判断・表現」

2 学習指導要領における領域・内容

「聞くこと」

ウ ゆっくりはつきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

3 評価場面

＜児童の活動＞

話を聞いて、誰に向けて出身地を紹介したのか、最もふさわしい人を選び、その理由を書く。

4 評価規準

出身地を誰に紹介したかを考えるという目的に応じて、その地域でできることや楽しむことができることなどについての短い話を聞いて概要を捉え、その理由を書いている。

5 評価基準例

十分満足できる状況 (a)	出身地を誰に紹介したかを考えるという目的に応じて、話の概要を十分に捉えている。
おおむね満足できる 状況 (b)	出身地を誰に紹介したかを考えるという目的に応じて、話の概要をおおむね捉えている。
努力を要する状況 (c)	上記に満たない状況。

6 解答例・評価例

[正答の条件]

次の条件を満たして解答しているもの。

○1.において、イを選択している。

1	<p>条件を満たし、さらに適切な理由を二つ以上挙げている。</p> <p>例:1. イ</p> <p>2. <u>ねぶた祭りを見ることや、おいしいお寿司を食べることができるから。</u></p> <p>※下線部は適切な理由である。</p>	十分満足できる状況 (a)
2	<p>条件を満たし、さらに適切な理由を一つ挙げている。</p> <p>例1: 1. イ</p> <p>2. <u>おいしいお寿司を食べることができるから。</u></p> <p>例2: 1. イ</p> <p>2. <u>美しい紙人形を見られるし、おいしいお寿司を食べることができるから。</u></p> <p>※波線部は「(3人のうち)出身地を誰に紹介したかを考えるという目的に応じて聞き取る」という点において十分ではない。しかし、適切な理由を一つ挙げており、目的に応じて聞き取っていると判断できる。</p>	おおむね満足できる状況 (b)
3	<p>条件は満たしているが、理由として発表から得られた情報以外のことを書いたり、適切な理由を書いていなかったりする。</p> <p>例: 1. イ</p> <p>2. 無答</p> <p>※2.において目的に応じて必要な情報を聞き取っていないことから、条件を偶然満たしたとも考えられる。</p>	努力を要する状況 (c)
4	<p>条件を満たしていない。</p> <p>例: 1. <u>ア</u></p> <p>2. 無答</p> <p>※二重下線部は誤答である。</p>	
5	無答	

◆スクリプト

I'm from Aomori.

We have *Nebuta* festival in August.

It's wonderful.

You can see many beautiful paper dolls.

We have many *sushi* restaurants.

You can enjoy delicious *sushi*.

Please visit Aomori.

◆答え

1. イ

2. 解答例

- ・ 8月にねぶた祭りが開かれ、日本のお祭りを見ることができるから。
- ・ 青森県では、おいしいお寿司を食べることができるから。